



各施設の所在地・電話番号

清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

生涯学習課(南館1階)
☎052-400-2611

天文開放

とき 9月20日(金)
午後7時～8時30分
ところ にしび創造センター
4階天体ドーム
テーマ 「夏の大三角と土星」
講師 理科教諭 川村吉弘氏
※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問い合わせください。
※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。
※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

高齢者のための教室・講座

★申込は各センターへお願いします。
★60歳以上の方が対象です
西枇杷島福祉センター
☎052-502-7530

生活実用講座

「花のポーチ」を作ります。



とき 9月12日(木)
午前9時30分から
ところ 西枇杷島福祉センター
定員 30名
持ち物 針・糸・はさみ
材料費 500円
申込 9月5日(木)
午前9時から

映画を楽しもう

題名 「AVVS」続・三日月の巨演
主演 吉岡秀隆・堤真一
とき 9月17日(火)
午前9時30分～11時55分
ところ 西枇杷島福祉センター

参加費 無料※申込不要

西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
☎052-504-6361

おしゃべり横丁

題名 「マンマミーア」
主演 アマンダ・セイフレ
イド、メル・ストリーフ
とき 9月13日(金)
午前9時30分～11時25分
ところ にしび創造センター
3階視聴覚室
参加費 無料※申込不要

わくわく教室

題名 「貝殻」を作ります。
とき 9月20日(金)
午前9時30分から
ところ にしび創造センター
2階集会室
定員 20名
持ち物 ボンド・針糸
材料費 800円
申込 9月5日(木)
午前9時から



にしび創造センター 臨時休館のお知らせ

にしび創造センターの館内一斉清掃を行うため、臨時休館します。ご理解とご協力をお願いします。

とき 10月6日(日)

■問合せ 高齢福祉課(北館1階)



朝日遺跡講演会

とき 10月19日(土) 午後1時30分～3時30分
ところ 清洲市民センター 302視聴覚室
講師 寺前直人氏(駒澤大学文学部教授)
演題 文明と野生のクロスロードー朝日遺跡から弥生「文化」を再考する
定員 50名 ※申込不要
参加費 無料



■問合せ 県教育委員会文化財保護室 ☎052-954-6782(ダイヤルイン) 寺前直人氏

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361

第2回きよす家事サポーター養成講座 受講者募集

～あなたも家事サポーターとして活躍してみませんか～

「きよす家事サポーター」とは、資格を持たなくとも高齢者宅を訪問し家事支援を行うことができる生活支援サービスで、そのサービスを担う方を養成する講座を開催します。生活支援の必要な高齢者を支援するだけでなく、社会活動に参加することでご自身の健康づくりにも役立ちます。

と き 9月17日(火) 午前9時30分～午後4時(受付は午前9時15分から)

と ころ 清洲総合福祉センター2階 第1会議室

対 象 市内にお住まいの方で、家事サポーターや地域での支え合いに関心がある方

申込期限 9月6日(金)

内 容 講座を通して、サポーターとしてのノウハウを学びます

- 清須市における高齢者の現状と制度 家事サポーターについて ●アクティブ・エイジング(活力ある高齢化を目指す)
- 社会参加と介護予防について ●なぜ傾聴が必要なの?上手なコミュニケーションのとり方について学ぶ
- 高齢者の家事援助のポイント「ヘルパーの立場から」等

※全講座を修了された60歳以上(今年60歳になる方を含む)の方は、シルバー人材センターに登録後、きよす家事サポーターとして収入を得て定期的に活動することができます。

※会場及び会場周辺に食堂はありませんので、昼食をご持参ください。

■申込・問合せ 市社会福祉協議会 総務地域課地域福祉係(担当:佐々木)

☎052-401-0031・FAX052-401-0032

「チャレンジ教室・後期」の受講者を募集します

新しい事にチャレンジしてみたいと思っていただいたあなたへおすすめです。タブレット(アイパッド)を2人1組で使い、会話を楽しみながら脳のトレーニングに取り組む教室です。

ところ	開催期間	時間	回数
新川ふれあい防災センター	10月15日(火)～翌年3月24日(火)	午前10時～11時30分	全21回
にしび創造センター	10月15日(火)～翌年3月24日(火)	午後1時30分～3時	全21回
清洲市民センター	10月17日(木)～翌年3月26日(木)	午後1時30分～3時	全23回
春日老人福祉センター	10月18日(金)～翌年3月27日(金)	午後1時30分～3時	全22回

※詳細は、年間予定表をご覧ください。

対 象 概ね65歳以上で市内にお住まいの方 **参加費** 無料 **定 員** 各24名

申込期間 9月9日(月)から先着順

■申込・問合せ 高齢福祉課(北館1階)



エリのCafé Españaへスペインカフェへ

ロス アルコルノカレス
ハレス市の「Los Alcornocales」



¡Hola! ¿Cómo estás? こんにちは!元気ですか?今回は、ロス アルコルノカレスという自然公園で見られるアカシカの繁殖行動を紹介します。

1989年に自然公園に登録された「ロス アルコルノカレス」は、「コルク樹の森」の意味で、砂の土壌がコルク樹の木の生育に適しているとされています。

その自然公園で、毎年9月末から10月まで、アカシカの繁殖行動が見られます。アカシカは夜明けと日暮れの時に、オスが発情期特有の鳴き声を出します。この鳴き声は「berrea」と言われています。オスはメスが水を飲みに行く場所に集まり、その鳴き声を通して、自分の領土を示し、オス同士で角を突き合わせて争います。

オスの角は3月に落ち、この時期のため生え変わります。新しく生えた角は、ベルベットのような毛で覆われていますが、木に角を擦り付けて、争いの前にその毛を抜きます。そして、勝負に勝ったオスはメス50頭ぐらいのハレムを形成します。

性格が内気なアカシカの繁殖行動が見られるこの自然公園での光景はとても貴重です。

ハレス市教育委員会とアグリツーリズム協会が市内の小中高生向けに繁殖行動を見られるように「ロス アルコルノカレス」のハイキングを毎年開催します。専門家からアカシカについての説明を聞いたり、鳴き声を聞いたり、双眼鏡と望遠鏡を使ってオス同士の争いを観察したりすることで、自然への保護意識が高まります。

皆さんは、野生動物の貴重な行動に触れ合ったことはありますか?



「Los Alcornocales」で見られるアカシカの争い



～清須市立図書館歴史資料展示室からのお知らせ～ 企画展「箕浦コレクションの世界Ⅱ～工芸品～」

本市が所蔵する文化財から、昭和54年に当時の西枇杷島町が箕浦お祢氏より寄贈を受けた「箕浦コレクション」の第2弾の展示を行います。

尾張藩御用商人であった箕浦宗家四代五兵衛光安(信也)が諸芸に秀で、文化人と交流が深かったことから、寄贈品は書画・陶磁器・漆器等多岐にわたります。この中から、五兵衛光安(信也)の自作品並びに工芸品の優品を紹介します。



えびすたいこうろ
恵比寿鯛香炉

と き 9月14日(土)～12月22日(日)
開館時間及び開館日 図書館に準じます。

と ころ 市立図書館1階歴史資料展示室
観 覧 料 無料

■問合せ 生涯学習課(南館1階)

朝日遺跡考古学講座を開催します

朝日遺跡、考古学を対象とした連続講座を開催します。講座内容は、朝日遺跡の発掘調査成果や弥生時代の最新の研究を紹介する座学と朝日遺跡の生活・技術を体験する体験講座です。ぜひ受講してください。

●講座1「植物考古学、種子の圧痕を探せ」全2回 定員30名【申込期限10月18日(金)必着】

朝日遺跡から出土した土器片を観察し、植物の種子の圧痕を探します。圧痕から採取したレプリカを専門家が鑑定し、朝日遺跡でどのような植物が利用されていたのかを調べる講座です。

内 容	日程・場所	講 師
講義・実習 「土器の圧痕から植物を探す」	11月9日(土) 午前10時～正午 愛知県埋蔵文化財調査センター(弥富市前ヶ須町野方802-24) 研修室	中山誠二氏 帝京大学客員教授 原田 幹氏 県教育委員会文化財保護室
講義・実習 「植物の痕跡を観察する」	2月8日(土) 午後1時～4時 愛知県埋蔵文化財調査センター 研修室	中山誠二氏 帝京大学客員教授 堀木真美子氏 県埋蔵文化財センター調査研究専門員

●講座2「動物の骨角から道具を作る」全2回 定員30名【申込期限11月1日(金)必着】

弥生時代にどのように動物が利用されていたのかを学び、実際にシカの骨や角を素材とした道具づくりに挑戦します。

内 容	日程・場所	講 師
講義・実習 「朝日遺跡の動物利用と骨角器」	11月23日(土・祝) 午後1時～4時 清洲市民センター 302視聴覚室	山崎 健氏 奈良文化財研究所主任研究員 川添和暁氏 県埋蔵文化財センター調査研究専門員
講義・実習 「骨角を加工して道具を作る」	11月24日(日) 午後1時～4時 清洲市民センター 201集会室	川添和暁氏 県埋蔵文化財センター調査研究専門員 澤野宏史氏 マル鉄商会ハンター

●講座3「大人のための土器づくり入門」全2回 定員30名【申込期限11月22日(金)】

弥生土器はどのように作られ用いられたのか、土器を製作し当時の技術を復元して焼成します。

内 容	日程・場所	講 師
講義・実習 「土器を作る」	12月14日(土) 午前10時～午後4時 清洲市民センター 302視聴覚室及び201集会室	本原令子氏 陶芸家 ARTORO主催 永井宏幸氏 県埋蔵文化財センター調査研究専門員
講義・実習 「土器を焼く」※小雨決行	1月25日(土) 午前10時～午後4時 県清洲貝殻山貝塚資料館 ※予備日 1月26日(日)	永井宏幸氏 県埋蔵文化財センター調査研究専門員 原田 幹氏 県教育委員会文化財保護室

申込方法 往復はがき又はメールでお申し込みください。※申込者多数の場合は、抽選で決定
受講決定は、往復はがき申込の場合は本人用返信はがきで、メール申込の場合はメールで通知します。(各講座の申込期限後1週間をめぐりに通知します。通知がない場合は、県教育委員会文化財保護室にお問い合わせください。)

往復はがきの場合

往信表面 ①(郵便番号)460-8534 ②(宛先)愛知県教育委員会文化財保護室行
往信裏面 ※何も記入しないでください 返信表面 ①応募される方の住所・氏名
返信裏面 ①希望講座名※講座ごとにお申し込みください ②氏名(ふりがな) ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥年齢

メールの場合

●アドレス syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp
●メールのタイトルに「朝日遺跡考古学講座申込み(講座名)」と記入してください。
●記入事項 ①希望講座名 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥年齢
※講座ごとにお申し込みください。

■問合せ 県教育委員会文化財保護室 ☎052-954-6782(ダイヤルイン)

●不燃ごみ収集 ■丸の内、下本町、中本町、竹屋町、上本町、田中町(JRより南側)…毎月第2・4水曜日 ■朝日、伊勢町(JRより北側)、一場…毎月第2・4土曜日 ■田中町(JRより北側)、西田中・弁天…毎月第1・3土曜日 ■伊勢町(JRより南側)、西市場一～五丁目、永安寺、神明町、西市場住宅、廻間、西清洲、土田、土田住宅、上条、新清洲一～六丁目…毎月2・4水曜日